

各位

2026年1月19日

会社名 株式会社トリプルアイズ  
代表者名 代表取締役 片渕博哉  
(コード番号：5026 東証グロース)  
問い合わせ先 TEL. 03-3526-2201

## AIZE、累計ユーザー数15万IDを突破 顔認証を起点に、AIの社会実装を加速するプラットフォームへ

株式会社トリプルアイズ（本社：東京都港区、代表取締役：片渕博哉、東証グロース市場《証券コード：5026》、以下トリプルアイズ）は、当社が提供する画像認識プラットフォーム AIZE における累計ユーザー数が、2026年1月に15万IDを突破したことをお知らせいたします。



### ■ AIZE の歩みと事業拡大の背景

トリプルアイズは2014年より囲碁AIの研究開発に取り組み、2019年には「GLOBIS-AQZプロジェクト」において世界大会2位の実績を獲得。その研究成果を基盤として、同年にAI顔認証エンジン「AIZE」のサービス提供を開始しました。

2020年以降のコロナ禍において、非接触・非対面ニーズの高まりを背景に、大手スーパー・マーケットをはじめとするさまざまな業種で、顔認証による勤怠打刻システム「AIZE Biz」の採用が急速に進展しました。さらに、顔認証技術を応用した派生サービスとして、

- AI顔認証アルコールチェックシステム「AIZE Breath」
- オフィス向け顔認証ドアロックシステム「AIZE Door」
- アルコールチェック記録・管理サービス「アルろく for LINE WORKS」
- AI顔認証付きクラウド勤怠打刻サービス「きんろく for LINE WORKS」

などを順次リリース。お客様ごとの業務要件に応じた個別開発も含め、AIZE を基盤とする多様なサービスを拡張してまいりました。

また、2022 年には AKASHI、2023 年には TeamSpirit、2025 年にはカオナビといった大手勤怠管理システムとの連携を実現。認証精度の高さと、現場運用を見据えたきめ細かなサポート体制が評価され、販売パートナーは 50 社を超えるまでに拡大しています。

これらの取り組みが積み重なり、2024 年 4 月の 10 万 ID 突破以降も導入が加速し、このたび累計 15 万 ID を突破するに至りました。

\* 累計ユーザー数：ユーザー数は、個人単位に付与される ID 数を合計したものです。

### ■ 大手ビジネスチャット「LINE WORKS」連携による利用拡大と新サービス展開

ユーザー数拡大の大きな要因の一つが、2024 年 4 月より開始した LINE WORKS との連携です。

- 2024 年 6 月：アルコールチェック記録・管理サービス「アルろく for LINE WORKS」
- 2025 年 6 月：AI 顔認証付きクラウド勤怠打刻サービス「きんろく for LINE WORKS」

を相次いでリリース。現場 DX を支える実用的なサービス群として、全国で利用が拡大しています。こうした連携実績が評価され、トリプルアイズは「LINE WORKS Partner Award 2025」において「The Best Collaboration」を受賞しました。

#### 【サービス詳細】

アルろく for LINE WORKS : <https://lw-app.3-ize.jp/alroku/>

きんろく : <https://lw-app.3-ize.jp/kinroku/>

### ■ 世田谷区での大規模導入による公共分野への展開

もう一つの大きな成長要因が、2024 年 8 月より 世田谷区 にて開始された、会計年度任用職員向け顔認証出退勤管理システムへの AIZE 採用です。

本システムは、区役所本庁舎をはじめ、保育園、学校、図書館など約 400 場所（端末 446 台）に導入され、対象職員数は年間で約 5,000～5,400 人、延べ任用人数は約 6,400 人にのぼります。

行政現場においても、正確性・利便性・運用負荷軽減の観点から評価され、AIZE が公共分野の DX を支える基盤として活用されています。

#### 【世田谷区での導入事例】

<https://www.3-ize.jp/case/casestudy/detail/4PMOAreD>

## ■ さまざまな業種、広い地域での利用

AIZE は特定業種に偏ることなく、流通、製造、建設、医療・介護、行政、交通、観光など、幅広い分野で導入されています。

地域的にも日本全国に利用が広がっており、海外ではフィリピンをはじめとする東南アジア地域での利用も始まっています。

## ■ AI 導入の入口としての顔認証

生成 AI ブームを背景に、企業における AI 活用への関心は一層高まっています。

「うちのデータを使って AI で何か出来ない？」というお問合せからこれまで多くの派生サービスを生み出してきました。今後は生成 AI およびフィジカル AI も含む AI ソリューションの提供を通じて、人手不足解消や生産性向上に貢献し、研究開発と社会実装の両面から持続的な価値創出を目指してまいります。

### 【参考サイト】

トリプルアイズ本社サイト : <https://www.3-ize.jp/>

AIZE Biz サイト : <https://aizebiz.jp/>

AI ラボサイト : <https://www.3-ize.jp/ailab/>

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社トリプルアイズ

電話 : 03-3526-2201

MAIL : [info@3-ize.jp](mailto:info@3-ize.jp)

トリプルアイズ HP : <https://www.3-ize.jp/>